

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス										
対象学科	トラベル観光、動画デザインビジネス、事務職養成 学科			授業科目	キャリアデザインⅡ					
氏 名	行平 未来			授業の方法	講義	単位数	4			
実務経験	有	☒ 無								
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	☐
【授業目標】 キャリア形成の基礎を学んだ1年次の学習を土台とし、具体的な進路決定を実現するとともに、社会人として必要な実践的なコミュニケーション能力の習得を目指す。										
【到達目標】 ・自己についての学びを深め、自らのキャリアデザインに沿った進路を決定する。 ・自らの強みや経験を論理的に整理し、説得力を持って伝えることができる。										
【授業計画】 1 個人面談 2 個人面談 3 エントリーシート・履歴書について 4 SPIについて 5 伝わる文章を書く1（肯定的な表現で書く） 6 伝わる文章を書く2（読み手に伝わる言葉を使う） 7 説得力のある文章を書く1（段落構成） 8 説得力のある文章を書く2（限られた文字数を効率的に使う） 9 ES作成① 10 ES作成② 11 キャリアとは ―社会人基礎力を理解する①― 12 キャリアとは ―社会人基礎力を理解する②― 13 コミュニケーション - 相手に理解される話し方・聴き方 - 14 面接練習①（個人面接） 15 面接練習②（個人面接） 16 面接練習③（集団面接） 17 面接練習④（集団面接） 18 個人面談 19 個人面談 20 人生における支出 21 人生における収入 22 社会を知る―労働者が守るべきルール― 23 社会を知る―労働者が守られるルール― 24 電話応対①―電話によるコミュニケーションの特徴― 25 電話応対②―電話応対の基本― 26 電話応対③―実践練習― 27 訪問のマナー①―アポイントメントを取る方法― 28 訪問のマナー②―訪問の基本― 29 訪問のマナー③ ―トラブルの対処方法― 30 2年間の学びの振り返り										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 25点（25×出席率） ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 25点										
【教科書等】 ・大学生のキャリアデザイントレーニング（晃洋書房） ・専門学校生のための就職筆記試験対策問題集（ウイネット） ・作文力アップ！伝わる文章を書く基本（ウイネット） ・ふりかえり向上手帳（フォーサイト） ・キャリアノート										

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス											
対象学科	トラベル観光、動画デザインビジネス、事務職養成 学科				授業科目	卒業研究					
氏 名	岡田 哲子				授業の方法	演習		単位数	4		
実務経験	有 無	旅行代理店で、添乗・ツアープラン等を職務として勤務し、旅行業界全般に関する実務経験を積んだ。									
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	○	
【授業目標】											
自分の関心に近いテーマを選び、資料を調べ、内容を整理し、自分の考えを文章と発表でまとめる学習											
【到達目標】											
1 自分に合った卒業研究テーマを選べる 2 検索語を使って資料を集められる 3 集めた情報を整理して章立てを作れる 4 短い文章を積み上げて研究レポートを完成できる 5 自分の内容を簡潔に発表できる											
【授業計画】											
1 卒業研究とは何か(授業の目的・進め方・完成形を知る) 2 テーマ例を見る(学科別テーマから興味を書き出す) 3 テーマを広げる(興味・経験・得意から題材を出す) 4 テーマをしぼる(書きやすさ・資料の探しやすさで1件に決定) 5 検索のしかたを学ぶ(検索語・資料の見分け方を学ぶ) 6 実際に検索する(資料を2～3件集める) 7 資料を読む(資料の要点を抜き出す) 8 研究計画を立てる(調べること・ゴール・構成案を書く) 9 構成の考え方(見出しの作り方を学ぶ) 10 章立てを完成させる(はじめに・本文・まとめの流れを整える) 11 導入を書く(テーマを選んだ理由を書く) 12 導入を整える(教員添削をもとに書き直す) 13 本文1を書く(資料から分かったことを書く) 14 本文1を整える(引用・言い換え・つながを整える) 15 本文2を書く(比較・特徴・理由を書く) 16 本文2を整える(不足箇所を補う) 17 考察を書く(自分の意見・提案を書く) 18 まとめを整える(全体の一貫性を確認する) 19 中間発表準備(1分発表メモを作る) 20 中間発表(発表し、助言を受ける) 21 最終修正①(助言をもとに内容を直す) 22 最終修正②(表現・体裁・参考資料表示を整える) 23 最終発表準備(発表原稿・資料を整える) 24 最終発表・振り返り(成果を共有し、学びを振り返る)											
【授業評価方法・注意】											
本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 定期考査 40点 ② 出席 25点 (25×出席率) ③ 提出物 10点 ④ 学習状況 25点											
【教科書等】											
なし											

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス										
対象学科	動画デザインビジネス 学科			授業科目	CGデザインⅡ					
氏 名	森川 佑二			授業の方法	演習		単位数	4		
実務経験	有 無	ポスター、各種出版物や印刷物の企画からデザイン・制作、看板、パッケージ、Webなど幅広い業務に従事し、デザイン業を営んでいる。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	○
【授業目標】 ・デジタルツールCLIPSTUDIOの使い方の理解、制作への知識を高める。 ・作品への応用、実践での作画制作に適応出来る技術習得を目指す。										
【到達目標】 ・ツールの理解、作画技術の習得。 ・業務としての指示内容に沿った画像の製作、クオリティ作画の習得。 ・効率化を深め、自主制作・実業務への昇華を目指す。										
【授業計画】 1 実習…テーマ課題制作① 2 実習…テーマ課題制作② 3 実習…テーマ課題制作③ 4 実習…テーマ課題制作④ 5 実習…テーマ課題制作、完成① 6 実習…テーマ課題制作、完成② 7 講義・実習 8 実習…アニメーション課題制作① 9 実習…アニメーション課題制作② 10 実習…アニメーション課題制作③ 11 実習…アニメーション課題制作④ 12 実習…アニメーション課題制作、完成① 13 実習…アニメーション課題制作、完成② 14 講義・実習										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 課題 20点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 30点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】										

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス											
対象学科	動画デザインビジネス 学科			授業科目	YouTube演習						
氏 名	竹内 尚志			授業の方法	演習		単位数	4			
実務経験	☒ 有	☐ 無	デジタルコンテンツを制作する会社を運営し、デジタル技術、Web技術に関する業務を営んでいる。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	☐	
【授業目標】											
・ YouTubeの可能性を検証する。											
・ 目的に添った動画を配信できる力を身に付ける。											
【到達目標】											
・ 目的に添った動画をYouTubeに配信する。											
・ 配信した動画コンテンツの管理をする。											
【授業計画】											
1 YouTubeについての理解を深める。											
(1)何ができるか											
(2)動画が配信される仕組み											
(3)YouTubeの活用例											
①YouTube単独での活用											
②ポスターやリーフレット、広告等のリンク											
2 ログインしての視聴											
(1)アカウントを取得・追加											
(2)アカウントをログイン・ログアウト											
(3)チャンネルの登録											
(4)動画を他のユーザーと共有											
(5)動画に評価をつける・コメントを入力する											
(6)ショート動画の視聴											
(7)ライブ配信の視聴											
3 投稿用準備											
(1)新しいチャンネルの作成・キーワード・プロフィール											
(2)チャンネル名の変更											
(3)チャンネル説明文の追加											
(4)チャンネルにホームページへのリンク追加											
(5)メールの受信可とする設定											
4 チャンネルの管理											
(1)チャンネルトップページのカスタマイズ											
(2)投稿動画の再生リストで整理											
(3)YouTubeStudioアプリの活用											
(4)コメントの承認、ブロック											
5 YouTube動画作成のコツ											
(1)撮影機材											
(2)画像の一部ぼかし											
(3)BGM											
(4)字幕											
(5)サムネイル											
6 収益化											
(1)収益の仕組み											
(2)視聴者の動向を解析											
(3)YouTube広告											
7 安全・快適											
(1)著作権・肖像権											
(2)トラブル対応											
(3)個人情報管理											
【授業評価方法・注意】											
本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。											
① 課題 20点											
② 出席 30点（30×出席率）											
③ 提出物 30点											
④ 学習状況 20点											
【教科書等】											
・ YouTube完全マニュアル［第4版］（秀和システム）											

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス											
対象学科	動画デザインビジネス 学科				授業科目	イラストレータ演習Ⅱ					
氏 名	津田 知恵美				授業の方法	演習		単位数	6		
実務経験	☒ 有	☐ 無	フリーランスでデザインを手がけ、多くの出版物のデザイン・レイアウトを担当して、デザイン業を営んでいる。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	105 時間	学 期	前期		後期		通年	☐	
【授業目標】											
Illustrator®クリエイター能力認定試験取得。 デザインの現場で活躍するためのスキルを習得する。											
【到達目標】											
Illustrator®クリエイター能力認定試験スタンダード取得。 多様なデザインに応用する力を身に付け、コンペなどを通してデザインのスキルを実践的に修得する。											
【授業計画】											
1 ペンツール練習											
2 検定対策 知識練習											
3 検定対策 実技練習											
4 検定対策 問題1											
5 検定対策 問題2											
6 検定対策 問題3											
7 検定対策 問題4											
8 検定対策 問題5											
9 検定対策 問題6											
10 検定対策 問題7											
11 検定対策 問題8											
12 検定対策 問題9											
13 検定対策 問題10											
14 Illustrator®クリエイター能力認定試験スタンダード											
15 赤ずきん挿絵											
16 旅行チラシの作成											
17 表のあるチラシの作成											
18 インタビュー形式広告の作成											
19 グラフのあるチラシの作成											
20 2色印刷のチラシの作成											
21 料亭リーフレットの作成											
22 CDレーベルの作成											
23 書籍カバーの作成											
24 学園祭チラシとポスター制作											
25 一日研修リーフレット制作											
26 Webデザインについて											
27 Webデザイン制作											
28 入稿データの作成について											
29 コンペ作品等制作											
30 ポートフォリオ制作											
【授業評価方法・注意】											
本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。											
① 課題 40点											
② 出席 30点（30×出席率）											
③ 提出物 10点											
④ 学習状況 20点											
【教科書等】											
・ Illustrator®クリエイター能力認定試験問題集（サーティファイソフトウェア活用能力認定委員会）											
・ Illustrator練習帳（ソシム株式会社）											

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス																		
対象学科	動画デザインビジネス 学科			授業科目	カメラワークⅡ													
氏 名	津田 知恵美			授業の方法	演習	単位数	4											
実務経験	☒ 有 ☐ 無	フリーランスでデザインを手がけ、多くの出版物のデザイン・レイアウトを担当して、デザイン業を営んでいる。																
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	☐ ○								
【授業目標】 ・ 基礎的な動画撮影技術を習得する。																		
【到達目標】 ・ 目的に応じた動画が撮影出来る。																		
【授業計画】 1 高度なテクニック (1)フリッカー対策 (2)モアレ対策 (3)逆光対策 (4)フレア対策 (5)フレアゴースト対策 (6)ハレーション対策 2 動画の企画術 (1)タイトル (2)目的 (3)現状認識 (4)ターゲット (5)コンセプト (6)キーメッセージ (7)配信媒体 3 動画の撮影テクニック (1)企画・構図の決定 (2)構図の再考 (3)撮影機器 (4)天候の考慮 (5)カメラワーク（パンニング） ①フィックス（カメラ固定） ②パン（左右に振る） ③ティルト（下から上・上から下） ④ズームインとズームアウト 4 各種カメラを使って効果的な撮影 (1)一眼レフを使った撮影 (2)GoProを使った撮影 (3)djiPOKET2を使った撮影 (4)THETAを使った撮影 (5)場面設定による機器の選択																		
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">① 課題</td> <td style="width: 90%;">40点</td> </tr> <tr> <td>② 出席</td> <td>30点（30×出席率）</td> </tr> <tr> <td>③ 提出物</td> <td>10点</td> </tr> <tr> <td>④ 学習状況</td> <td>20点</td> </tr> </table>											① 課題	40点	② 出席	30点（30×出席率）	③ 提出物	10点	④ 学習状況	20点
① 課題	40点																	
② 出席	30点（30×出席率）																	
③ 提出物	10点																	
④ 学習状況	20点																	
【教科書等】 ・ 仕事に使えるYouTube動画術（翔泳社 家子史穂、仙崎達也）																		

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス																		
対象学科	動画デザインビジネス 学科			授業科目	経営論													
氏 名	山縣 英治			授業の方法	講義	単位数	2											
実務経験	有	☒ 無																
対象学年	2 年生	年間授業時数	35 時間	学 期	前期		後期		通年	☐								
【授業目標】 本講義では、経営に関する基礎知識を習得させることを目標とする。																		
【到達目標】 学生が、将来、就職するであろう日本企業の仕組みを理解することを最終目標とする。																		
【授業計画】 1 会社とは何か 2 会社の種類 3 株式会社の基本的な仕組み 4 株式会社のメリット 5 株式会社設立の方法 6 企業の社会的責任 7 会社のさまざまな仕事 8 会社組織の仕組み 9 機能別組織 10 事業部制組織 11 プロジェクトチーム 12 経営資源の配分 13 会社の経営理念 14 経営戦略策定の全体像 15 変化する経営環境 16 入社から退職までのプロセス 17 従業員の労働条件 18 給与制度 19 人事考課 20 社会保険制度 21 多様化する雇用 22 会社の機関 23 株主総会																		
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">① 定期考査</td> <td style="width: 50%;">50 点</td> </tr> <tr> <td>② 出席</td> <td>30 点 (30×出席率)</td> </tr> <tr> <td>③ 提出物</td> <td>10 点</td> </tr> <tr> <td>④ 学習状況</td> <td>10 点</td> </tr> </table>											① 定期考査	50 点	② 出席	30 点 (30×出席率)	③ 提出物	10 点	④ 学習状況	10 点
① 定期考査	50 点																	
② 出席	30 点 (30×出席率)																	
③ 提出物	10 点																	
④ 学習状況	10 点																	
【教科書等】 ・ 知識ゼロからの経営学入門 (幻冬舎)																		

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス																		
対象学科	動画デザインビジネス 学科			授業科目	実用英語													
氏 名	荒木 周子			授業の方法	講義	単位数	4											
実務経験	☒ 有	☐ 無	塾での英語教師として実績や、企業での英語指導の実務に従事した。															
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	☐ ○								
【授業目標】 機材、機器に関連する基礎知識を英語で身につける																		
【到達目標】 説明書や機材の使用言語を英語で理解できるようになる																		
【授業計画】 - オリエンテーション - 動画デザインに関する表現 - 動画デザインに関する表現 - 動画デザインに関する表現 - 動画デザインに関する表現 - 動画デザインに関する表現 - 動画デザインに関する表現 - 動画デザインに関する表現 - 動画デザインに関する表現 - 動画デザインに関する表現 - ドローン取扱に関する表現 - ドローン取扱に関する表現 - ドローン取扱に関する表現 - ドローン取扱に関する表現 - ドローン取扱に関する表現 - スマホ、パソコンの言語設定 - スマホ、パソコンの言語設定 - スマホ、パソコンの言語設定 - スマホ、パソコンの言語設定 - スマホ、パソコンの言語設定 - マニュアルを読む - マニュアルを読む - マニュアルを読む - マニュアルを読む - マニュアルを読む - マニュアルを読む - マニュアルを読む - マニュアルを読む - 復習 - 復習																		
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 <table border="0"> <tr> <td>① 課題</td> <td>30点</td> </tr> <tr> <td>② 出席</td> <td>35点（35×出席率）</td> </tr> <tr> <td>③ 提出物</td> <td>15点</td> </tr> <tr> <td>④ 学習状況</td> <td>20点</td> </tr> </table>											① 課題	30点	② 出席	35点（35×出席率）	③ 提出物	15点	④ 学習状況	20点
① 課題	30点																	
② 出席	35点（35×出席率）																	
③ 提出物	15点																	
④ 学習状況	20点																	
【教科書等】																		

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス										
対象学科	動画デザインビジネス 学科			授業科目	デジタルデッサンⅡ					
氏 名	森川 佑二			授業の方法	演習	単位数	6			
実務経験	☒ 有 ☐ 無	ポスター、各種出版物や印刷物の企画からデザイン・制作、看板、パッケージ、Webなど幅広い業務に従事し、デザイン業を営んでいる。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	105 時間	学 期	前期		後期		通年	○
【授業目標】 ・ 絵画表現の基礎になるデッサンの概論とデッサン力を身につける。 ・ 見たものを見たように描く写実的表現技法の習得を目指す。 ・ ClipStudioを使用したアニメーションの基礎を学ぶ。										
【到達目標】 ・ デッサンによって確かな洞察力を身につける。 ・ 物の見方・考え方の幅を広げ、さまざまな表現の方法を身につける。										
【授業計画】 1 ClipStudioで作画 2 (1)アニメーションの基礎 3 (2)絵コンテ製作 4 (3)原画製作 5 (4)動画製作 6 (5)基礎実践										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 課題 20点 ② 出席 30点（30×出席率） ③ 提出物 30点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】										

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス											
対象学科	動画デザインビジネス 学科				授業科目	デジタルマーケティングⅡ					
氏 名	藤原 校之				授業の方法	講義	単位数	4			
実務経験	有	無	企業においてインターネット事業開発部に所属しシステム担当業務に従事する。また起業経験もありWEBサイト管理経験もある。日本語学校等で日本語教育にも携わる。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	○	
【授業目標】											
デジタルマーケティングにおけるSNS活用、Web集客、広告、ECなどの基本的な仕組みを理解するとともに、実践的な活用力を身につける。											
【到達目標】											
デジタルマーケティングにおけるSNS活用、Web集客、広告、ECなどの基本的な仕組みを説明・活用できるとともに、動画デザインやビジネス分野における将来のキャリア形成に役立てることができる。											
【授業計画】											
第1期：デジタルマーケティングの基礎とSNS活用											
・ マーケティング復習①: 3C分析、②: STP分析											
・ 現代の消費行動: 検索する「AISAS」											
・ SNS概論: 日本の4大SNS（LINE, X, Instagram, TikTok）											
・ YouTube: 検索エンジンとしての動画サイト											
・ SNSライティング基礎											
・ インフルエンサー: マイクロインフルエンサーと信頼感のマーケティング											
・ SNSのリスク管理: 日本のSNSマナーと対策											
第2期：集客の仕組み（SEO・広告・データ）											
・ 検索エンジンの仕組み: Google											
・ SEO対策①: キーワード選定、②読まれるコンテンツ											
・ MEO対策: Googleマップで「地域1位」になる方法											
・ リターゲティング: 「一度見た商品」が追いかけてくる仕組み											
・ アフィリエイト: 成功報酬型の仕組みと、近年の厳格なルール											
・ アクセス分析①: Google Analyticsで見える「数字」の意味											
・ アクセス分析②: ユーザーの離脱率を下げ、購入（CV）へ導く改善											
第3期：最新トレンド・EC・キャリア構築											
・ ライブコマース: ライブ配信で物を売る。中国・東南アジアと日本の差											
・ サブスクリプション: 定額制サービス（Netflix等）がなぜ強いのか											
・ 最新AI活用①: キャッチコピーや記事作成 ②バナーや広告素材作成											
・ ECサイトの基本: 自社サイト、Amazon、楽天の違いとメリット											
・ CRM（顧客管理）: 1回買った人を「一生のファン」にするデータ活用											
・ オムニチャネル: オンラインとオフライン（実店舗）の境界をなくす											
・ グローバルマーケティング: 日本の商品を海外へ（越境EC）売る方法											
・ デジタル倫理: 著作権、肖像権、ステルスマーケティングの禁止											
【授業評価方法・注意】											
本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。											
① 定期考査 40点											
② 出席 30点（30×出席率）											
③ 提出物 10点											
④ 学習状況 20点											
【教科書等】											
・ デジタルマーケティングの教科書（5つの進化とフレームワーク）（東洋経済）											
・ 1冊目に読みたいデジタルマーケティングの教科書（SBクリエイティブ）											

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス										
対象学科	動画デザインビジネス 学科			授業科目	動画作成 II					
氏 名	竹内 尚志			授業の方法	演習		単位数	4		
実務経験	有 無	デジタルコンテンツを制作する会社を経営し、デジタル技術、Web技術に関する業務を営んでいる。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	○
【授業目標】 ・ PremiereProを使った動画編集ができる力を身に付ける。 ・ 目的に添った動画を制作力を身に付ける。 ・ 各種撮影機材の使い方を身につける										
【到達目標】 ・ 目的に添った動画をYouTubeに配信する。 ・ YouTube演習用の授業で投稿する動画を作成する。										
【授業計画】 1 PremiereProの操作体験 (1)教材通りにカット編集 (2)教材通りに各種エフェクトの利用 (3)教材通りにテキストや図形の挿入 2 音声の録音 (1)各種カメラを使って素材作り (2)マイクを使って音の録音 (3)生成AIを活用した楽曲の作成 3 PremiereProの応用操作 (1)動画の読み込み (2)音楽の読み込み (3)取込みした素材で編集 4 動画構成の研究 (1)好きな動画を分析 (2)ペルソナの設定と推定 (3)ペルソナに基づく動画の分析 (3)PremiereProで作成 5 課題 (1)学校紹介の動画作成(前期課題) (2)自身が進む業界の紹介動画作成(後期課題)										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 課題 20点 ② 出席 30点 (30×出席率) ③ 提出物 30点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ Premiere Pro よくばり入門 改訂3版 (できるよくばり入門) (インプレス)										

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス											
対象学科	動画デザインビジネス 学科				授業科目	フォトショップ演習Ⅱ					
氏 名	津田 知恵美				授業の方法	演習		単位数	4		
実務経験	有	無	フリーランスでデザインを手がけ、多くの出版物のデザイン・レイアウトを担当して、デザイン業を営んでいる。								
対象学年	2 年生	年間授業時数	70 時間	学 期	前期		後期		通年	○	
【授業目標】											
Photoshop®クリエイター能力認定試験取得。 即戦力となる実践スキルを身に付け、デザイナーへの就職を目指す。											
【到達目標】											
Photoshop®クリエイター能力認定試験スタンダード取得。 仕事としてPhotoshopを扱うスキルを習得する。											
【授業計画】											
1 写真素材を加工したカレンダー											
2 Tシャツデザインの作成											
3 トートバッグデザインの作成											
4 年賀状デザインの作成											
5 暑中見舞はがきの作成											
6 人物模写											
7 検定対策 知識練習											
8 検定対策 実技練習											
9 検定対策 問題1											
10 検定対策 問題2											
11 検定対策 問題3											
12 検定対策 問題4											
13 検定対策 問題5											
14 検定対策 問題6											
15 検定対策 問題7											
16 検定対策 問題8											
17 検定対策 問題9											
18 検定対策 問題10											
19 Photoshop®クリエイター能力認定試験スタンダード											
20 Webサイトのデザイン											
21 Webページの制作											
22 Web画像の保存・書き出し											
23 レイヤーカンパの作成											
24 自分のロゴマーク作成											
25 ポップアート											
26 リアルとの融合											
27 池田動物園チラシ											
28 海の日ポスター											
29 コンペ作品等制作											
30 ポートフォリオ作成											
【授業評価方法・注意】											
本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。											
① 課題 40点											
② 出席 30点（30×出席率）											
③ 提出物 10点											
④ 学習状況 20点											
【教科書等】											
・ Photoshop®クリエイター能力認定試験問題集（サーティファイソフトウェア活用能力認定委員会）											
・ Photoshop & Illustratorのデザイン表現（MdN）											

岡山商科大学専門学校 2026年度授業シラバス										
対象学科	動画デザインビジネス 学科			授業科目	ライブ配信演習					
氏 名	竹内 尚志			授業の方法	演習	単位数	2			
実務経験	☒ 有	☐ 無	デジタルコンテンツを制作する会社を営み、デジタル技術、Web技術に関する業務を営んでいる。							
対象学年	2 年生	年間授業時数	35 時間	学 期	前期		後期		通年	☐ ○
【授業目標】 ・ライブ配信について理解を深める ・ライブ配信を実施する ・チャンネル運用のポイントを理解する										
【到達目標】 ・ターゲットに沿ったYouTubeでライブ配信する。 ・各種機器のリアルタイム操作に慣れる										
【授業計画】 1 チャンネルの基本設計 (1)好きなチャネルを分析 (2)ペルソナの設定と推定 (3)視聴傾向の把握と推定 (4)チャネルトップページのカスタマイズ 2 カメラを使った配信 (1)カメラを使ったリアルタイム配信 (2)マイクを使った音の処理 (3)配信結果の分析 3 OBSを使った配信 (1)OBSを使ったリアルタイム配信 (2)マイクを使った音の処理 (3)配信結果の分析 4 チャンネル運用とライブ配信 (1)リアルタイム配信後の動画活用 (2)投稿動画の再生リストで整理 (3)YouTubeStudioアプリの活用 (4)コメントの承認、ブロック 5 課題 (1)カメラを使ったライブ配信(前期課題) (2)OBSを使ったライブ配信(後期課題)										
【授業評価方法・注意】 本校の規定に基づき、次の割合で総合的に評価する。 ① 課題 20点 ② 出席 30点 (30×出席率) ③ 提出物 30点 ④ 学習状況 20点										
【教科書等】 ・ YouTubeライブ配信大全 [OBS Studio対応版] (技術評論社)										